

2014



合同教育研究全道集会

No 3

2014. 11. 9

「教え子を再び戦場に送るな」の 思いを新たに、子どものために憲 法を守り生かす！

2014年合同教育研究全道集会参加のみなさん、2日間お疲れ様でした。日々忙しい中参加していただいたことに心から感謝いたします。

また、合同教研成功のためにご奮闘いただいたスタッフのみなさんのご協力に心から感謝と敬意を表します。

2日間の日程を終え、延べ1259人の保護者、教職員、研究者、各界のみなさんが参加し、レポート総数201本となりました。今年から札幌学院大学に会場を移したこともあり、学生の皆さんの参加やレポートも目立ちました。

今年の合同教研は、安倍内閣が管理の競争の「教育再生」を推し進める中での開催となりました。私たちはこれらの目的が「戦争する国」をつくり、一部の大企業のための「エリート人材育成」のため、教育を政治利用しようとするものであることを明らかにしてきました。そして子どもたちの成長・発達を保障するための教育はどうあるべきか、全道各地でいとなまれている実践を持ち寄り交流しました。

教育の夕べでは、名古屋大学の中嶋哲彦先生が「憲法改悪と安倍『教育再生』にどう立ち向かうか」と題して講演をいただき、自民党憲法改正草案の問題点や教育委員会の制度の実態と可能性が確認されました。「ぼんやりとした不安を感じていたがその具体はわからないままだった。講演を聞いて何とかしなくちゃと確信を持った」「教育委員会を開放して子どもや地域の声に向き合えるようにというのは新しい視点だった」との感想が寄せられました。

今教研を通じて明らかとなった安倍「教育再生」のねらいを跳ね返し、子どもたちを人間として大切にすることと、そのあり方について職場や地域、家庭で話し合ひましょう。参加の皆さんに、憲法と子どもの権利条約を生かし子どもと教育を守るとりくみに力を合わせることを、そして子どもたちを再び戦場に送らないために、全力をあげることを心から呼びかけます。

2014年11月9日

2014 合同教育研究全道集会実行委員会
事務局一同



教育の夕べ「講演」の感想

- ◆明るいトーンのお話で元気になりました。改めて、自治体訪問が大切だと思いました。来年も頑張ります。(40代・教職員・女性)
- ◆資料が明快で安倍政権の狙いがよくわかりました。思った以上に危機的な状況であると認識できました。(40代・教職員・男性)
- ◆憲法「改正」は「改悪」以外のなにものでもないことを改めて知りました。子どもたちを再び戦場に送らない・・・私たちの信念をためられているように思いました。(50代以上・教職員・女性)
- ◆明るく楽しく深刻な問題をお話していただき、がんばろうと思いました。(40代・教職員・女性)
- ◆我々の解放のためには、教育委員会の開放を、という言葉が印象に残りました。(20代・教職員・女性)
- ◆たいへんよかったです。このような講演を聴きたいと思っていました。(40代・教職員・女性)
- ◆今の安倍首相の動きに、ぼんやりとした不安を感じておりました。しかし、その具体は分からないままでした。それを今日、解消することができ、「何とかしなくちゃ」という確信を持ってました。(40代・教職員・男性)
- ◆「教育委員会を開放して、子どもや地域の声に向き合えるようにしていこう」は、新しい視点でした。(40代・教職員・女性)
- ◆「憲法」のこと、「教育委員会」のこと、よくわかりました。ありがとうございます。(50代以上・教職員・男性)
- ◆親しみやすい言葉使い、明解なお話で、大変わかりやすい講演でした。(50代以上・教職員・男性)

2014 合同教育研究全道集会 参加者・レポート数一覧

【参加者数】
のべ **1286人**

テーマ討論	204名
教育のタペ	210名
分科会1日目	387名
分科会2日目	371名

【レポート総数】 201本

分科会	のべ人数	レポート数	分科会	のべ人数	レポート数	分科会	のべ人数	レポート数	
第1 国語教育	24	14	第12 総合学習・生活科	28	12	第23 子ども・青年の発達と教育	85	13	
第2 外国語教育	26	3	第13 教育課程と子どもの学力・評価	23	11	第24 不登校・登校拒否・高校中退	34	4	
第3 社会科教育	46	11	第14 学校と家庭の生活指導	23	9	テーマ討論① 「暮らしの中の憲法」を広げるために	29		
第4 数学教育	59	18	第15 教育条件確立の運動	21	6	テーマ討論② 「若者の労働実態」	54		
第5 理科教育	18	11	第16 子ども・父母参加の学校づくり	27	6	テーマ討論③ 「格差の拡大と貧困」	46		
第6 美術教育	14	4	第17 地域における子育て・学習運動	28	5	テーマ討論④ 「豊かな学び」をつくっていくために	49		
第7 書教育	13	7	第18 地域と学校の文化・スポーツ活動	24	3	テーマ討論⑤ 学校、地域で「アイヌ民族」を学ぶ	26		
第8 音楽教育	32	3	第19 国民のための大学づくり	26	2	事務局	29		
第9 技術・職業教育	9	7	第20 障害児・障害者の教育と福祉	74	13	運営委員	40		
第10 家庭科教育	22	4	第21 環境・公害と教育	15	8	保育室利用	12	保育アルバイト	6
第11 保健・体育教育	33	11	第22 平和・憲法、人権・民族と教育	54	16	書籍・物販	8	学生ボランティア	19